



交通安全教室

毎年、交通事故が増加するこの時期に交通安全教室を行っています。この二年間は雨天のため体育館で行っていましたが、今年は晴天に恵まれたので、運動場を使つての実技指導をじっくりと行いました。

低学年は、手を上げて自分の存在をしっかりと車にアピールし、自分の目と耳で安全を確認してから渡ることを繰り返し練習しました。中・高学年



は、交差点での横断の仕方や大きな道に出るときの注意点など、自転車の乗るときは周囲を意識して十分に気をつけることを学びました。

ひとつしかない大切な命。元気に出かけた子どもが元気に帰宅するように、通りがかりに危ないと思われる子どもを見かけたら、どうぞお声かけをお願いします。交通事故で大切な命を失うことのないよう、ご家庭でも折に触れてお話してください。



【ヘルメットの着用を】

自転車に乗る際のヘルメット着用が努力義務となっています。命を守るため、自転車に乗る際はヘルメットを着用しましょう!



あいさつ運動



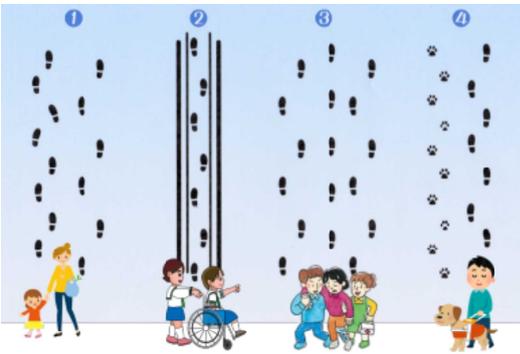
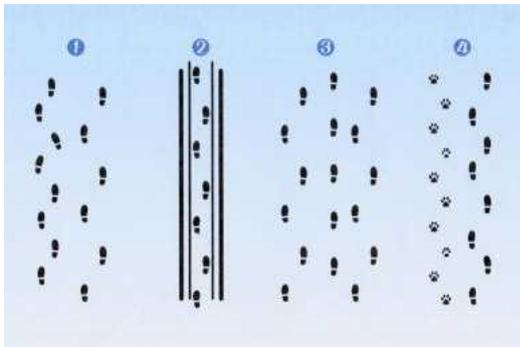
5月10日、筑後市教育委員会の方や地域コミュニティの皆様、PTA 役員の方など、たくさんの方にご協力いただき、あいさつ運動を行いました。

相手の目を見て、大きな声で、にっこりと。登校班のどのグループも、とても気持ちの良いあいさつができました。また、参加していただいた方々から、これまた最高のあいさつを返していただいたことで、あいさつの気持ちよさを改めて実感できた良い経験になったと思います。

これからもあいさつの取組は年間を通して行っていきます。

人権学習（4年生）：「だれのあしあとかな」

この絵を見て、どのようなことに気付かれますか？



4年生の子ども達が、この「あしあと」という教材を使って人権学習を行いました。

まず、足跡が描かれた数枚の絵を順番に見て、気づいた事をどんどん出し合い、どんな人の足跡なのか考えます。左はその最後の絵です。

犬の散歩？ 違うみたい。横を歩いてる。

散歩なら、犬は前を歩くかもね。

ほんとだ。同じ速さで歩いているみたい。

あ、盲導犬？ 盲導犬じゃない？

子ども達の意見交換が続きます。

場面がわかったところで、それぞれの人の気持ちを想像し出し合っていました。活発に交流し合う中で、「誰もが優しい気持ちや相手を思いやる気持ちを持つことが大切なこと」というだけでなく、「支える側・支えられる側は固定されたものではなく、場面によって入れ替わること」「人はみんな、互いに支え合っていること」に気付いていきました。

困っている人を見たら思い遣りの心で支える側に。自分が困ったら周囲の優しさに支えられる側に。そうやって毎日楽しく過ごしていきたい。そんな思いが教室中を包んで、授業は終わりました。

それにしても4年生の子ども達。古島小学校や水田小学校の先生方が参観される中、全員が自分の意見をどんどん発表したり、友達の意見をしっかり聞いて考えを深めたりして主体的に取り組む姿は、まさに本校が今年目指している「自ら働きかける」姿。真剣に学ぶ姿に感心しました。これからの4年生に期待しています!!



【熱中症に気をつけて】

この数日、熱中症で病院へ搬送された等のニュースが増えてきました。まだ5月だというのにこの暑さ。大人でもかなり堪えます。子どもは地面から頭の高さが近いので、直射日光だけでなく地熱の影響を大人以上に受けるそうです。

学校でも緊張感を持って暑さ対策を行っています。先日もメールさせていただきましたが、水筒を多めに持たせていただくこと、日傘を持たせていただくこと、夜は早めに休ませていただくことを重ねてお願いいたします。

